

毎月2回の活動を楽しみに集う会員たち



持ち寄った花や野菜などを囲んでのスケッチ



# みんなのた場

サークル仲間 (119)

## まんぼう画会 楽しく絵の技術磨く

毎月第1、第3日曜日の午後、会員らが石巻中央公民館に集い、水彩画、油絵、日本画などの創作に取り組んでいます。  
発足したのは昭和47年。当初は石巻地方の中小高校の美術教師ら7人で活動を始めましたが、現在は、一般の主婦らも含めて40〜70歳の男女23人が会員になっています。

活動の日には、会員が自宅から持ち寄った花や野菜、果物や、自ら釣り上げた魚などを中央のテーブルに置き、それを囲みながら絵を描きます。会員同士で和気あいあいと評価し合い、教え合いながら腕を磨いています。また、会員が交代でモデルになり、短時間でスケッチをする「クロッキー」も行います。

年1回は、日帰りのスケッチ旅行も行い、東北各地の美しい風景を描きながら、交流をさらに深めています。  
活動の成果は、毎年6月に駅前北通りのナリサワ・カルチャーギャラリーで4日間わたって開催する「まんぼう画会展」で披露。この展示会で会員の作品に触れ「自分も絵を描いてみたい」と入会した会員もいます。

「まんぼう画会」は、この展示会で会員の作品に触れ「自分も絵を描いてみたい」と入会した会員もいます。家事や家族の介護に追われる日常を送っている会員もいますが、「集中して絵を描いていると、日頃の大変さを忘れられる」と、月2回の活動を心待ちにしています。

会長を務める尾形たつきさんは「好きな絵を描くことで、会員の皆さんが生きており、この雰囲気は今後も継続したいです」と話します。随時会員を募集しており、事務局担当の木村百合子さんは「絵を描くのが大好きで、会員の皆さんと仲良く、楽しく活動してほしい人」にぜひ入会してほしいです。連絡先は木村さん ☎95-7253。



### 大災害に耐えた歴史的建築物を一般公開 中瀬公園の旧石巻ハリストス正教会教会堂

中瀬公園に復元された旧石巻ハリストス正教会教会堂の一般公開が8月2日から始まりました。7月30日のオープニングセレモニーでは、亀山紘市長ら出席者の代表6人がテープカットをし、2度の災害に耐えた教会堂が、復興のシンボルとして、郷土愛を育む拠点になるように祈念しました。

教会堂は明治13年(1880年)に千石町に建設され、現存する木造教会では日本最古とされています。昭和53年(1978年)の宮城県沖地震で被災しましたが、市民有志の協力で昭和55年、中瀬公園内に移築・復元され、同年12月、市指定有形文化財になりました。東日本大震災の津波で再び被災しましたが、建物は奇跡的に残り、平成29年から復元工事が行われ、平成30年9月に完成しました。観覧無料で、開館時間は午前9時～正午、午後1時～午後5時(11月～3月は午後4時まで)。毎週火曜日(祝日の場合は翌日)と年末年始は休館します。

### 石巻市立桜坂高等学校

## 桜坂だより 第8号



こんにちは、桜坂高校です！  
桜坂高校は県内唯一の公立女子高校です。  
1学期に行われた学校行事の中から、「桜坂高校ならではの・・・」様子をご紹介します！



### 7月12日 キャリア探求コース3年 生活教養 浴衣の着付け

先生の指導の下、浴衣の着付けに挑戦！  
6回講習の最終日のこの日は実技検定を兼ねて鏡も見ずに20分で浴衣美人に変身！  
着物姿にふさわしく和室での贈り物の渡し方を習いました。

### 7月17日 小笠原流礼法指導

「品格教育」の一環で年に一度小笠原流礼法教室があります。  
この日は1年生が基本の立ち方、お辞儀の仕方などを習いました。



### 7月27日 桜華祭(一般公開)

茶道部のお点前披露。  
暑い日でしたが、このお茶席だけは凛とした空気が感じられる特別な空間になっていました。



# 雄勝 児童14人 夏の合宿を満喫

ふるさとありんこ塾



## Topic of town まちの話題



合宿学習などを通じて、郷土愛を育み、集団行動による社会性などを学ぶ「ふるさとありんこ塾」が、7月29日、30日に羽坂コミュニティセンターで開かれました。毎年開催しており、今回は雄勝地区の児童14人が参加。地域住民と交流しながら、ウニ採り・ウニむきや、スイカ割り、キャンプファイヤー、本格的な流しそうめんなどを体験しました。参加した子どもたちは積極的に活動に取り組み、楽しい2日間を過ごしました。

# 河北 幅広い世代 夏祭り楽しむ

サマーフェスタ・イン・かほく

恒例の夏祭り「2019サマーフェスタ・イン・かほく」が8月11日、河北総合センター周辺で開かれました。飯野川小6年生のよさこい踊りが開幕を飾り、地元グループによるチアダンスやフラダンスなども披露されました。おもちゃなどの景品を懸けたビンゴ大会が祭りを盛り上げ、フィナーレには約1000発の花火を打ち上げました。今年は地区内のロックイベントと初めて同日開催し、幅広い世代が祭りを楽しみました。



# 石巻 「ようこそ石巻へ」園児も歓迎

客船D・プリンセスが寄港

英国籍の大型客船「ダイヤモンド・プリンセス」(115,875ト)が、横浜からロシア・ウラジオストクに向かう途中の7月28日、石巻港に寄港しました。1,000人ほどの外国人を含む乗客約3,000人を大漁旗で出迎えし、幼稚園児もうちわを配って歓迎しました。市内観光地へのバスツアーもあり、石巻高校の生徒が通訳ボランティアとして参加するなど市民総ぐるみで乗船客をもてなしました。



# 桃生 いかだ下りに大きな歓声

北上川で川遊び体験

全長40kmを超える巨大いかだで川下りなどを楽しむ「北上川川遊び体験2019」が7月21日、28日と8月3日、脇谷(こわしん)から植立山公園までの約7km区間で開かれました。「水と緑の環境フォーラム・ものう」による夏休みの恒例イベントで、3日間で小中学生と保護者ら計300人が参加。カヌーや水上自転車体験、流しそうめんも楽しみながら、水辺環境の素晴らしさを学びました。



# 河南 雨の中、きびきびと訓練

市消防団河南地区団

市消防団河南地区団の幹部教養訓練と新入団員規律訓練が7月14日、河南東中学校校庭で行われました。雨が降る中、幹部団員は小隊訓練などを実施。新入団員は小隊訓練に加え、速足・駆け足行進や停止時の基本姿勢、方向転換などの訓練に、きびきびとした動きで取り組みました。さらに、積載車・ポンプ車の機械器具点検や操法伝達などの訓練も実施しました。



# 牡鹿 炭火焼き1000食分を提供

夏恒例の鯨まつり 大盛況

牡鹿公民館跡地を会場に、「牡鹿鯨まつり」が8月4日に開催されました。鯨の食文化を発信するコーナーでは、1000食分の炭火焼きや、400食分のちらしずし・ピザなどのアレンジ料理が無料で振る舞われました。特設ステージでは地元小・中学校によるソーラン踊りや、七福神舞の他、いしのまき観光大使の本間秋彦さんのトークや、遠藤正明さん、萌江さんらが歌を披露。夜には打上花火が行われました。



# 北上 帰省客もてなし用に盛況

お盆前恒例「にっこりタ市」

お盆前恒例の「にっこりタ市」が8月12日、にっこりサンパーククラブハウスで開かれました。北上地区内の12業者がブースを並び、地場産品のゆでタコやシジミ、ホヤなどの海産物やパプリカ、トマトジュースなどの農産物を奉仕価格で販売しました。空気清浄器などの豪華景品が当たるお楽しみ抽選会もあり、帰省客を古里の味でもてなそうという市内外からの多くの買い物客でにぎわいました。

